

「系統情報の公開」に関する留意事項

- (1) 当社「系統利用に関する情報公表ルール」に基づき、「予想潮流・系統構成」を公表するものです。
- (2) 公表する運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。
- (3) 送電線名に発電所名，需要者名等が含まれている場合には，送電線名を「送電線」としております。
- (4) 当社の公開する系統アクセス情報を利用される方が，本情報を用いて行う一切の行為について、当社は責任を負いません。
- (5) 想定潮流合理化に基づく予想潮流を記載しており，各エリアの過酷断面となることから，接合部の潮流総和が0にならない場合があります。

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向			回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考	
基幹	500kV 1	川内線	500	南いわき(開)	→	新いわき(開)	2	13164	6582	熱容量	-560	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 2	南いわき幹線	500	南いわき(開)	→	東群馬	2	8886	4936	熱容量	2810	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 3	富岡線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 4	福島幹線	500	新福島	→	新いわき(開)	2	5574	3291	熱容量	1020	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 5	福島東幹線	500	新福島	→	新いわき(開)	2	5574	3291	熱容量	780	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 6	新いわき線	500	新いわき(開)	→	新今市(開)	2	13164	6582	熱容量	1700	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 7	福島幹線	500	新いわき(開)	→	新茂木	2	5574	3291	熱容量	1190	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 8	福島東幹線	500	新いわき(開)	→	新筑波	2	5574	3291	熱容量	380	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 9	送電線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV 10	新茂木線	500	新茂木	→	新栃木	2	11874	6582	熱容量	3350	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV 11	那珂線	275	那珂	→	新茂木	2	6530	3620	熱容量	5310	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV 12	阿武隈線	275	発電所	→	那珂	2	3692	2115	熱容量	1240	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV 13	十王線	275	阿武隈線分岐	→	常磐	2	2276	1291	熱容量	-180	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV 14	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV 15	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	500kV 16	福島幹線	500	新茂木	→	新古河	2	5574	3291	熱容量	-300	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 17	中栃木線	500	新今市(開)	→	新栃木	2	13164	6582	熱容量	1700	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 18	新栃木線	500	新栃木	→	新新田	2	13164	6582	熱容量	4520	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV 19	下郷線	500	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV 20	今市線	500	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV 21	塩原線	500	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV 22	沼原線	275	発電所	→	新栃木	2	1400	909	熱容量	540	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV 23	送電線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	500kV 24	新袖ヶ浦線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	500kV 25	新袖ヶ浦線	500	新木更津	→	新佐原	2	9872	4936	熱容量	6350	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV 26	君津線	275	新木更津	→	房総	2	3066	1729	熱容量	970	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向			回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
			発電所	→	房総						
基幹 275kV 27	姉崎線1・2L	275	発電所	→	房総	2	1533	1533	熱容量	1120	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 28	姉崎線3・4L	275	発電所	→	房総	2	656	656	熱容量	-40	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 29	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 30	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 31	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 32	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 33	千葉中央線	275	千葉中央	→	北千葉線分岐	2	5430	2715	熱容量	3680	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 34	北総線	275	北千葉線分岐	→	北総	2	3620	1810	熱容量	390	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 35	花見川線	275	北千葉線分岐	→	花見川	2	1810	905	熱容量	310	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 36	北千葉線(房総～花見川)	275	房総	→	花見川(北千葉線分岐)	2	5632	3254	熱容量	4660	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 500kV 37	房総線	500	房総	→	新京葉	2	5574	3143	熱容量	4030	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 500kV 38	印旛線	500	新佐原	→	新京葉	2	9946	5578	熱容量	1760	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 39	香取線	275	鹿島	→	新佐原	2	5470	3068	熱容量	610	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 40	送電線	275	発電所	→	鹿島	2	1728	982	熱容量	940	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹 275kV 43	送電線	275	-	→	-	1	-	-	-	-	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹 275kV 44	送電線	275	-	→	-	1	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 45	鹿島線	275	鹿島	→	新野田	2	3066	1729	熱容量	2230	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹 500kV 46	新佐原線	500	新佐原	→	新筑波	2	11874	6582	熱容量	5150	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 500kV 47	新京葉線	500	新京葉	→	新古河	2	5574	3143	熱容量	5330	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 500kV 48	新筑波線	500	新筑波	→	新古河	2	11874	6582	熱容量	4090	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 49	東京東線	275	新京葉	→	新野田	2	1322	743	熱容量	0	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 50	東京北線	275	新野田	→	北東京	2	1322	743	熱容量	1520	端境期昼低需要断面(鹿島系統重潮流)
基幹 275kV 51	北葛飾線	275	新野田	→	北葛飾	2	6530	3619	熱容量	940	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 500kV 52	新古河線	500	新古河	→	新坂戸	2	7878	4410	熱容量	4430	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 53	河北線1・2L	275	新古河	→	北東京	2	3066	1729	熱容量	1440	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 54	河北線3・4L	275	新古河	→	北東京	2	3066	1729	熱容量	1440	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 55	中東京幹線	275	玉原線分岐	→	発電所(1002038)	2	962	543	熱容量	-740	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 56	田子倉線	275	発電所(1002038)	→	発電所(1002039)	2	1048	541	熱容量	100	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 57	奥只見線	275	発電所	→	東群馬	2	1048	541	熱容量	680	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 500kV 58	東群馬幹線	500	東群馬	→	西群馬(開)	2	11254	6430	熱容量	4090	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向			回線数	設備容量 (100% × 回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
基幹	500kV	59	新赤城線	500	東群馬	→	新新田	2	13164	6582	熱容量	-600	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	60	新新田線	500	新新田	→	新岡部	2	13164	6582	熱容量	5640	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	61	東毛線	275	新新田	→	東毛	2	1810	905	熱容量	530	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	62	新坂戸線	500	新新田	→	新坂戸	2	13164	6582	熱容量	-2520	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	63	新岡部線	500	新岡部	→	新秩父(開)	2	13164	6582	熱容量	4120	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	64	北熊谷線	275	新岡部	→	北熊谷	2	6958	3619	熱容量	420	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	65	児玉線	275	新岡部	→	西毛	2	1532	864	熱容量	470	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	66	玉原線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	67	南新潟幹線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	68	新新潟幹線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	69	送電線	500	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	70	西群馬幹線	500	西群馬(開)	→	東山梨	2	13164	6582	熱容量	1900	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	71	神流川線	500	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	72	新吾妻線	500	西群馬(開)	→	新榛名	2	13164	6582	熱容量	-340	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	73	西上武幹線	500	西群馬(開)	→	新所沢	2	13164	6582	熱容量	2530	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	74	新榛名線	500	新榛名	→	新秩父(開)	2	13164	6582	熱容量	370	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	75	安曇幹線	500	新信濃	→	新秩父(開)	2	5206	2939	熱容量	3020	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	76	高瀬川線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	77	梓川線	275	発電所	→	新信濃	1	767	864	熱容量	540	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	78	送電線	275	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	79	葛野川線	500	-	→	-	1	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	500kV	80	西群馬幹線	500	東山梨	→	新富士	2	13164	6582	熱容量	1170	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	81	新秦野線	500	新富士	→	新秦野	2	11874	6582	熱容量	-920	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	82	佐久間東幹線	275	発電所	→	新富士	2	1020	590	熱容量	1590	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	83	佐久間東幹線	275	新富士	→	北相模	2	1020	590	熱容量	190	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	84	新多摩線	500	新秦野	→	新多摩	2	11874	6582	熱容量	610	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	85	新秩父線	500	新秩父(開)	→	新多摩	2	9872	4936	熱容量	4950	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	86	新所沢線	500	新所沢	→	新多摩	2	11874	6582	熱容量	2230	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	500kV	87	新飯能線	500	新所沢線分岐	→	新飯能	2	13164	6582	熱容量	1890	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	88	青梅線	275	新飯能	→	青梅線・豊岡線分岐	2	5430	2715	熱容量	1890	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向			回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
基幹 275kV 89	青梅線	275	青梅線・豊岡線分岐	→	青梅	2	1810	905	熱容量	830	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 90	豊岡線	275	青梅線・豊岡線分岐	→	豊岡	2	3620	1810	熱容量	1060	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 91	東京西線	275	新多摩	→	西東京	2	5470	3067	熱容量	-2250	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹 275kV 92	港北線(港北～荏田)	275	港北	→	荏田	2	3066	1729	熱容量	3050	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹 275kV 93	横浜港北線	275	発電所	→	港北	4	2897	2897	-	2900	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹 275kV 94	西北線	275	西東京	→	北多摩	2	3066	1729	熱容量	1280	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 95	東新宿線	275	北多摩	→	東新宿	2	632	632	熱容量	180	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 96	新宿線	275	北多摩	→	新宿	3	876	876	熱容量	450	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 97	新宿城南線	275	新宿	→	城南	3	831	831	熱容量	290	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 98	西南多摩線	275	西東京	→	多摩	2	1320	751	熱容量	1220	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹 275kV 99	佐久間東幹線	275	北相模	→	西東京	2	1020	590	熱容量	-470	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 100	秦浜線	275	新秦野	→	京浜	2	3620	1810	熱容量	-3560	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹 275kV 101	東京南線1・2L	275	発電所	→	京浜	2	1322	743	熱容量	0	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹 275kV 102	東京南線3・4L	275	発電所	→	京浜	2	3066	1729	熱容量	1220	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹 275kV 103	京浜線1・2L	275	京浜	→	西東京	2	1322	743	熱容量	1220	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹 275kV 104	京浜線3・4L	275	西東京	→	京浜	2	1332	743	熱容量	-230	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹 275kV 105	南川崎線	275	京浜	→	南川崎	3	1810	1810	熱容量	-1970	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹 275kV 106	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹 275kV 107	南池上線	275	南川崎	→	池上	3	1284	1216	熱容量	250	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)
基幹 275kV 108	中沢線1・2L	275	新所沢	→	中東京	2	1322	743	熱容量	130	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 109	中沢線3・4L	275	新所沢	→	中東京	2	1322	743	熱容量	130	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 110	南狭山線	275	新所沢	→	南狭山	2	6136	3511	熱容量	2590	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 111	新座線	275	南狭山	→	新座	2	5470	3068	熱容量	1940	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 112	北武蔵野線	275	新座	→	練馬	2	684	684	熱容量	440	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 114	水道橋線	275	練馬	→	水道橋	3	873	873	熱容量	0	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 115	東新宿水道橋線	275	水道橋	→	東新宿	2	342	342	熱容量	0	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 116	坂戸川越線	275	新坂戸	→	南川越	2	7240	3620	熱容量	-690	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹 275kV 117	西南川越線	275	南川越	→	南狭山	2	1320	751	熱容量	-950	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹 275kV 118	西南川越線	275	南狭山	→	多摩	2	1320	751	熱容量	-950	端境期昼低需要断面(京浜系統重潮流)
基幹 275kV 120	東京中線	275	新坂戸	→	北東京	2	1322	743	熱容量	1050	夏季高需要断面(基幹ループ系統)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	潮流正方向			回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考
				→							
基幹 275kV 121	上尾線	275	東京中線分岐	→	上尾	2	3620	1810	熱容量	1050	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 122	北与野線	275	上尾	→	北与野	2	504	363	熱容量	320	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 123	西越谷線	275	北東京	→	西越谷	2	1810	905	熱容量	470	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 124	春日部線	275	北東京	→	京北	2	3066	1729	熱容量	-660	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹 275kV 125	豊島線	275	京北	→	豊島	3	924	924	熱容量	-930	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹 275kV 126	東内幸町線	275	豊島	→	東内幸町	3	948	948	熱容量	-1240	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹 275kV 127	高輪線	275	高輪	→	東内幸町	3	1289	1289	熱容量	1240	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹 275kV 128	池上線	275	川崎高輪線分岐	→	池上	3	1284	1284	熱容量	0	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹 275kV 129	川崎高輪線	275	発電所	→	高輪	3	1422	1422	熱容量	1440	端境期夜低需要断面(豊島系統重潮流)
基幹 275kV 130	上野線	275	北葛飾	→	上野	3	1113	1113	熱容量	900	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 131	上野水道橋線	275	上野	→	水道橋	3	867	867	熱容量	590	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 132	墨東線	275	北葛飾	→	永代橋	3	1227	1227	熱容量	400	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 500kV 133	新豊洲線	500	新京葉	→	新豊洲	2	1920	1920	熱容量	-820	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 134	江東線	275	新京葉	→	江東	2	3044	1718	熱容量	1490	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 135	城南線	275	江東	→	城南	3	990	832	熱容量	610	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 136	千葉葛南線	275	千葉中央	→	葛南	2	846	846	熱容量	990	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 137	葛南世田谷線	275	葛南	→	世田谷	3	1086	1086	熱容量	0	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 138	世田谷線	275	世田谷	→	荏田	3	1179	1179	熱容量	-520	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 139	川崎豊洲線	275	発電所	→	新豊洲	3	1803	1803	熱容量	630	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 140	豊洲内幸町線	275	新豊洲	→	東内幸町	3	1011	1011	熱容量	480	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 141	豊洲永代橋線	275	新豊洲	→	永代橋	3	975	975	熱容量	450	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹 275kV 142	送電線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹 275kV 143	北千葉線(花見川～新京葉)	275	花見川(北千葉線分岐)	→	新京葉	2	5632	3254	熱容量	3960	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹 275kV 144	港北線(荏田～西東京)	275	荏田	→	西東京	2	3066	1729	熱容量	2720	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹 275kV 145	新豊根佐久間線	275	-	→	-	2	-	-	-	-	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

変電所 No	電圧(kV)	台数	電圧(kV)		設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考		
			一次	二次							
基幹	275kV	1	新福島	500	275	3	2850	2280	熱容量	-50	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	1	新福島	500	66	1	130	130	熱容量	-130	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	2	新茂木	500	275	4	5646	4620	熱容量	-5310	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV	3	新栃木	500	275	1	950	950	熱容量	-590	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	3	新栃木	500	154	4	2122	2305	熱容量	-4040	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	3	新栃木	275	154	2	712	2305	熱容量	-400	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	4	新筑波	500	154	4	2850	2538	熱容量	-2070	端境期昼低需要断面(那珂系統重潮流)
基幹	275kV	5	新古河	500	275	4	5700	5130	熱容量	2870	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	6	東群馬	500	275	1	950	950	熱容量	-680	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	7	新新田	500	275	2	1900	1140	熱容量	840	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	8	新岡部	500	275	2	2850	1710	熱容量	890	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	8	新岡部	500	154	3	2138	1682	熱容量	-1820	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	9	新榛名	500	275	3	1910	1528	熱容量	-710	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	10	新信濃	500	275	3	2850	2280	熱容量	-3020	検討断面3(放射状の大規模電源接続系統)
基幹	275kV	11	新木更津	500	275	2	2850	1710	熱容量	730	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	12	房総	500	275	4	4275	3420	熱容量	-1980	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	13	新佐原	500	275	3	3246	2262	熱容量	-700	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	14	新京葉	500	275	3	4275	3420	熱容量	-380	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	15	新野田	500	275	4	5700	3420	熱容量	2630	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	16	東山梨	500	154	3	2137	1710	熱容量	-780	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	17	新富士	275	154	5	1533	1415	熱容量	-820	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	17	新富士	500	275	2	2850	1710	熱容量	-1680	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	17	新富士	500	154	2	1396	855	熱容量	-1019	端境期昼低需要断面
基幹	275kV	18	新秦野	500	275	2	1853	1710	熱容量	-3240	端境期夜低需要断面(秦浜系統重潮流)

基幹系統

予想潮流一覧表～基幹系統の特高設備～

変電所 No	電圧(kV)	台数	変電所名	電圧(kV)		設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (混雑処理前) (MW)	備考	
				一次	二次						
基幹	275kV	18	新秦野	500	154	3	2131	1710	熱容量	1140	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	19	新多摩	500	275	4	3800	3420	熱容量	-1960	端境期夜低需要断面(港北系統重潮流)
基幹	275kV	20	新坂戸	500	275	3	4275	3420	熱容量	1910	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	21	新所沢	500	275	5	5225	4560	熱容量	2860	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	22	新飯能	500	275	2	2850	1710	熱容量	1890	夏季高需要断面(基幹ループ系統)
基幹	275kV	23	新豊洲	500	275	2	2850	1710	熱容量	-820	端境期夜低需要断面(佐京・房総系統重潮流)
基幹	275kV	24	信濃川	275	154	2	380	228	熱容量	220	夏季高需要断面(基幹ループ系統)